

まちなかこどもの日実施要項

1. 目的

- (1)街なかで楽しんだことのない今の子どもたちや親の世代に、街なかの楽しさを体験してもらい、継続的に街なかに来るきっかけづくりをすること。
- (2)若い世代を中心とした親子連れが利用することで、街なかの商店街が活性化すること。
- (3)街なかの楽しい経験が、街なかやふるさとへの郷愁を呼び起こし、将来的なUターンや子どもたちを街なかに連れてくる誘因になること。
- (4)こうした取組をすることで、地域みんなで子どもを育てるといふ、子どもファーストの社会づくりに寄与すること。

2. 実施期間

令和7年5月5日(月) 10時～16時(予定)

3. 会場

中心市街地 ※6.開催想定エリア図参照

福島駅東西駅前広場、古関裕而ストリート(福島駅前通り・レンガ通り)、パセオ通り、吾妻通り等エリア内の施設(街なか交流館、まちなか広場、駅前にぎわい広場、さんかく広場、シカク広場)を積極的に活用した配置とする。

4. 主催

福島市

5. 実施内容

(1)街なかみんなでおもてなし

①商店街等連携の実施

イベント当日の特別営業、特別・限定メニュー、独自プレゼントや特典の提供等、できるだけ多くの店舗に協力いただくなど、商店街と連携し来場者を商店街の回遊に誘導し、街なかで楽しんだ経験の乏しい今の子どもたちや親の世代が継続的に街なかにくるきっかけづくりとする。

②会場装飾等の実施

イベント限定の装飾や音響など、子どもたちが喜ぶ飾りつけ、一体感・特別感のある会場

づくりを行う。また、こどもの日にちなみ、鯉のぼりの展示を行う。

(2)街なかテーマパークの実施

子どもたちが楽しめるコンテンツを実施する。学生が関わり企画・運営する事業を含む。商店街の回遊を自然と促すような配置とする。

①キッズコンテンツ実施業務

- ・ロードトレイン～古閑裕而・高原列車のメロディに乗せて～(街なか高原列車)
- ・赤・青のメロディバスの東西イベント会場の無料往復運行
- ・協力企業による動物とのふれあい体験 など

②フードコンテンツ実施業務

- ・キッチンカー
- ・食べ歩きできるスイーツの販売 など

③ステージイベント実施業務

- ・未就学児が喜ぶキャラクターショー、MCの人選
- ・子どもたちを中心とした音楽やダンスの発表 など

④体験教室実施業務

- ・子ども向けワークショップ(学生中心の企画・運営)

(3)その他

①市と事業者が協議のうえ実施する業務

- ・他課との連携事業、同日開催の他イベントとの連携

②子どもと接するスタッフ(アルバイト)に対する教育の徹底

③各所部材準備業務

④広報業務

- ・広域からの誘客、来場者にわかりやすい全体図の作製

⑤サイン準備設営業務

- ・イベント実施に係る予告看板の設置含む

⑥会場設営・撤去業務

⑦イベント時の警備・看護派遣業務

⑧市外からの誘客促進

6. 開催想定エリア図

